

2026年4月24日（金）

報道関係者各位



<https://www.hakubaku.co.jp/>

【即ご掲載可能】豊富な宣材画像をご用意しております / 【取材申込受付中】社長への取材可能！

「主食改革」のはくばく、三井住友銀行主幹事の 「ESG/SDGs 推進分析融資」によるシンジケートローンを締結

～環境配慮型工場への移設により、次世代へつなぐ「食の安全」と「攻めの経営」を加速～

『主食改革』を提唱する穀物のリーディングカンパニー、株式会社はくばく（本社：山梨県中央市、代表取締役社長：長澤 重俊、以下はくばく）は、生産体制の抜本的強化と持続可能な社会の実現に向け、株式会社三井住友銀行（以下 SMBC）をアレンジャー（主幹事）とした「ESG/SDGs 推進分析融資」に基づくシンジケートローン契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

本融資により調達した資金は、主力商品の大麦商品の生産拠点となる新工場の移設費用および設備投資に充てさせていただきます。

■本融資締結の背景と狙い

当社は「主食改革」の考えのもと、穀物が持つ感動的価値を現代の食卓へ届けることを使命としています。昨今の国内外における健康志向の高まりを受け、さらなる供給体制の拡充が重要となる中、今回の移設は将来の需要を見据えた「未来創造への投資」となります。

本融資は、当社の環境（E）、社会（S）、ガバナンス（G）の各側面における取り組みや情報開示、および SDGs 達成への貢献が、SMBC 独自の分析基準において一定の水準を満たしていると評価されたことで実現いたしました。

■当社の ESG/SDGs 取り組みへの評価と、本融資を通じて成し遂げたいこと

今回の分析では、当社のこれまでの活動が多角的に評価されました。当社はこれらの評価ポイントを礎とし、新工場への移設を通じて以下の3点を中心にさらなる進化を遂げてまいります。

1. 持続可能な「グリーン・マザー工場」の構築と環境負荷の低減

- **評価内容：** 関係会社を含めた Scope1, 2, 3 の CO2 排出量や廃棄物排出量等の実績把握、および再生可能エネルギー利用や廃棄物削減に向けた数値目標の設定が認められました。
- **今後の展望：** 新工場では、当社の強みとして評価された環境管理体制をさらに強化します。Scope1, 2, 3 の CO2 排出量や廃棄物実績の把握に加え再生可能エネルギーの利用推進や徹底した資源循環を実装することで、次世代に豊かな自然をつなぐ持続可能な生産拠点を実現します。

2. 最新鋭の供給体制による「食の安全・安心」のさらなる追求

- **評価内容：** 原材料調達先の分散化や、産地訪問による「安全・安心」な原料調達の把握、およびリスク管理委員会の定期開催といった安定供給体制が評価されました。
- **今後の展望：** 評価された厳格な原料調達スキームとリスク管理体制を新工場へ承継します。最新設備の導入により多様化する食のニーズに柔軟に応えるとともに、リスク管理を徹底し、お客様にこれまで以上の「安心・安全」をお約束できる品質管理体制を確立します。

3. 多様な働き方と SDGs の「自分事化」による強い組織の形成

- **評価内容：** 柔軟な人事制度の整備や時間外労働削減への取り組み、および「事業を通じた豊かな食生活の実現」を掲げる企業理念やガバナンス姿勢が評価されました。
- **今後の展望：** 移設を機に、スライドワーク制度や在宅勤務制度の活用を広げ、従業員の多様なニーズに応える環境整備を加速させます。また、継続的な社内研修を通じて SDGs 活動を経営に組み込み、社員一丸となって「事業を通じて社会に貢献する」組織へと成長してまいります。

■ 代表取締役社長 長澤 重俊 コメント



今回の新工場への移設は、はくばくが歩んできた歴史の中でも、次世代へとつなぐ大きな節目となる一歩です。

私たちは創業以来、この山梨の地で育てられ、地域の皆様に支えられながら一貫して穀物の価値を追求してまいりました。今回の移設は、その歩みをさらに確かなものとし、最新の設備と技術を最大限に活用することで、これまで以上に安全で質の高い製品を安定してお届けするための進化です。

それは単なる設備の刷新ではありません。穀物が持つ感動的価値を創造し、人々の食のあり方を変える『主食改革』を、国内のみならず広く世界に向けて実現していくという私たちの強い決意の表れでもあります。

家族の笑顔が増えること、またそれは家族が健康になることだと考えています。日本が誇る豊かな穀物食文化を、ここ山梨から世界中の食卓へ届け、世界中の人々の健康に貢献していくために。我々ははくばくは、主食であるごはんの『質』を見直す『主食改革』を、社員一丸となって本気で目指して参ります。

■ はくばくについて



社 名 : 株式会社はくばく
所 在 地 : 〒409-3843
山梨県中央市西花輪 4629
代 表 : 代表取締役社長 長澤 重俊
設 立 : 昭和 16 年 4 月 15 日
資 本 金 : 98,000,000 円
事 業 内 容 : 食品製造および販売
U R L : <https://www.hakubaku.co.jp/>

The Kokumotsu Company として

当社の社名「はくばく」は白い大麦という意味です。創業社長である祖父が「もっと麦ご飯を喜んで食べてもらいたい。」という思いから、大麦を一粒一粒半分に割って黒い筋を目立たなくした製品を開発しました。

以来、我々ははくばくは穀物とともに歩み、精麦の他、雑穀、和麺、麦茶、穀粉、米を事業として手がけるようになりました。

人類を太古から支えてきた大切な「穀物」を、現代の食卓へもっと多く登場させ、もっと楽しんで食べてもらうこと。それは家族の笑顔が増えること。またそれは家族が健康になることだと考えています。これを実現するために、我々ははくばくは主食であるごはんの「質」を見直す「主食改革」を、社員一丸となって本気で目指して参ります。

株式会社はくばく
代表取締役社長 長澤 重俊

本件に関する問い合わせ先

株式会社はくばく 広報担当：手塚 俊彦 携帯：080-1005-2988 E-mail：pr@hakubaku.co.jp